

【取組内容①】ICTのメリット（即時性・保存性・可視性・簡素化）を生かした授業改善の工夫

研究主題：「主体的・対話的で深い学び」を実現するためのICT機器の活用
 ～「Society5.0社会」を生きるしなやかでたくましい子どもの育成を目指して～

目指す
子どもの姿

を具現化するための取組、ICT機器の活用

ICTの効果的な活用の検証（場面の重点化）

提示

考えを深める場面

振り返り

①教科書142ページを象徴する漢字1字と、その根拠を考えよう。

思

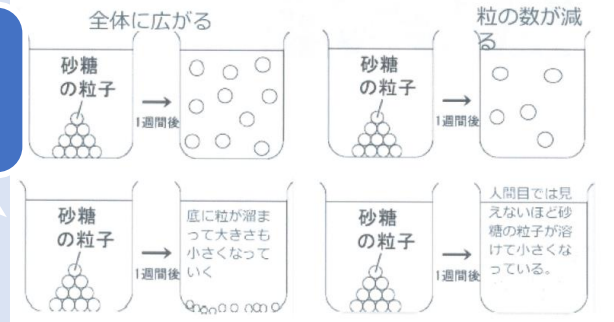


②教科書142ページを象徴する漢字1字と、その根拠を考えよう。

寂



考えの根拠・理由の明確化



考えの可視化



考えの情報共有

教師の授業改善→授業スタイルの変容へ

- ・生徒も教師も、タブレット端末の日常使い
 - ・自己の考えの容易な表出
 - ・他者の考えから、自己の考えの再構築
- （※今後、さらに「提示」「振り返り」も検証予定）

リーディングDXスクール事業【実践事例】

加茂市立若宮中学校（新潟県）

【取組内容③】 家庭と連携した生活習慣の改善・向上を目指す取組のペーパーレス化・クラウド化の工夫

令和5年度 若宮中学校区 第1回「ICTリテラシー週間」について（お願い）

向夏の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今年度、加茂南小学校・若宮中学校は、文部科学省の事業（1人1台端末とクラウド環境を活用した効果的な教育実践の創出・モデル化事業）に取り組むこととなりました。この事業は、児童生徒1人1台端末の効果的な活用につながる研究を進め、加茂市の小・中学校におけるICT活用の実践例を情報発信する事業です。

その取組の1つとして今年度は、ICTリテラシー週間中に家庭で「ICTリテラシー」について学ぶ機会を設けます。保護者の皆様からも一緒に視聴していただければと思います。

子どもたちのよりよい成長のために、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

記

1 期間 第1回 6月19日（月）～ 6月23日（金）※健康キャンペーン中に行います。

2 内容

- ・ タブレット端末を持ち帰り、家庭で使い方やスキル、情報モラル等についての動画を視聴します。
- ・ 児童生徒は、視聴後クラスルームからアンケートに答えます。



低学年
◎学習用タブレットの
上手な使い方



中学年
◎スマートフォンやタブ
レットなどの使いすぎ



高学年
◎思ったままSNSに送
信しただけなのに



中学生
中級編
ネット上での誹謗中傷

中学校区、共通の取組

（小学校1校・中学校1校）

「ICTリテラシー週間」の取組

- 「健康キャンペーン」
- 「家庭学習強調週間」との連携
- 同じ中学校区で同じ取組
- 保護者からも一緒に、取り組んでもらう活動

→一貫した教育活動・改善へ

ICTリテラシー教育

- ・ タブレット端末を活用した学習課題
- ・ 端末の使い方やスキルの向上
- ・ 情報モラル教育の充実

（※今後児童生徒アンケート等により検証予定）

【取組内容④】Jambord(ジャムボード)を活用した協働的な教育活動の展開

協議会

【協議題】

本時のICT(スプレッドシート)の活用が、授業のねらい達成に向けて有効だった点と、改善が必要な点は何か。

ペーパーレス化

協議会の進め方

- 1 協議会はジャムボードを使って、グループ協議の形式で行います。若宮中学校職員のジャムボードを使い、協議を行います。各グループの協議内容が反映されたジャムボードの画面は、書くグループのそれぞれの電子黒板に拡大表示されます。
- 2 協議会中の司会と記録兼発表者は、若宮中学校職員がします。たくさんの考えやご意見をグループのメンバーに伝えてください。
- 3 本時のICT(スプレッドシート)の活用が授業のねらい達成に向けて有効だった点は青の付箋、改善が必要な点は赤の付箋、その他の内容は黄色の付箋を使います。
- 4 発表者は、協議後グループの様子を発表して全体で共有していきます。(時間の都合上、代表グループのみとなるかもしれません。)
- 5 最後にご指導をいただきます。

有意義な協議会となりますよう、よろしくお願いします。

協議会グループの入り方

- 1 ご自分のグループの確認(例 中1 社会)
- 2 【加茂市】Teachers 加茂市教育委員会&小・中学校教職員
クラスルームのストリームから自分のグループのジャムボードに入る。



考えの可視化



考えの情報共有